

ありがとうを  
未来へ  
50周年  
福島医療生活協同組合

50周年のロゴが  
決まりました

# ふくしま 医療生協

発行所 福島医療生協

2019年7・8月号 第402号  
発行責任者 渡辺 幸夫  
<http://watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合	TEL 024-522-1236	〒960-8141	福島市渡利字中江町66番地
医療生協わたり病院	TEL 024-521-2056	〒960-8141	福島市渡利字中江町34番地
生協いいの診療所	TEL 024-562-4120	〒960-1301	福島市飯野町字後川27-2
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず	TEL 024-559-2664	〒960-0241	福島市笹谷字塗谷地20-1



(詳細は2頁)

で、組合員・役員が丸ごと、事業と運動の展望を切り開いていくことを参加者全員で確認しました。

## 第53回 通常総代会

### 更なる飛躍を!!

#### 福島医療生協創立五〇周年

第五十三回通常総代会が、六月二十二日(日)にラッセふくしまで開催されました。

第一号から第五号までの議案に対して関連な議論が交わされ、全ての議案を全会一致で決定しました。

二〇一八年度は、安心して暮らせるまちづくり、健康づくりの活動などの分野で様々な前進があった一方で、組織づくりや事業経営の活動は厳しい到達になりました。総代からは、創意工夫を凝らした組合員活動の実践や、利用結集による経営改善を訴える意見、患者利用者に喜ばれる活動を通して経営改善につなげた活動などの積極的な意見が数多く出されました。組合員、役員

の力を結集して経営改善をすすめることが求められます。

今年、福島医療生協創立五〇周年の年で、歴史を振り返り先人の想いに心を寄せる中で、組合員・役員が丸ごと、事業と運動の展望を切り開いていくことを参加者全員で確認しました。

ありがとうを  
未来へ  
50周年  
福島医療生活協同組合

## いきいき健康まつり

2019年9月8日(日)  
午前10時~午後3時  
福島県青少年会館(黒岩)

母心  
MANAMI  
ave  
フードトラック村  
俺の黒味工房  
子ども体験コーナー  
お楽しみ抽選会

健康子エツク  
ウォーキング講座も開催!

マルシェ  
手作り品バザー  
みそすくい(内池醸造)

### 写真で振り返る 福島医療生協の50年

#### 在宅患者さんの花見と北国の春体操

平成元年に入職した私の初日の仕事は、在宅患者さんの花見で行う『北国の春』の体操をおぼえる事でした。当時、花見の事務局だった佐藤和子さんから、「第一回日本高齢者大会で披露されたこの体操なら患者さん達もできる」「寸劇もやるよ。あなた千昌夫ね。私その母親役」と楽しい宿題をもらいました。

花見当日は、職員や組合員だけでなく医学生看護学生のボランティアも多数参加し、花見山の阿部さん宅の大広間を一杯にしました。患者さんの体調も考え短時間の花見ではありましたが、みなさん涙を流して喜んでくださいました。マイクを向けると「本当に生きてよかったです。来年もこの花見に参加したいなあ」との声。一緒に参加された家族の方も感涙されていました。介護の制度が整っていないこの時代、ご家族の負担は大変なものだったと思います。花見の最後に『北国の春』で体操をするとみんなの笑顔が満開になり、「なんていい仕事に就いたんだろう。もっとこの優しい想いと活動を広げていきたい」と一年目の私も感動したの



1990年 花見山の阿部さん宅大広間で



現在班会でもやっています。 霊山小石田班

でした。それからは花見の最後はこの体操をするのが定番になりました。

今は在宅患者さんの花見はしていませんが、ディケア、デイサービスと班会の体操として『北国の春』体操は伝承されています。組合員さんからも「この体操は毎回やった方がいい」「老人会でもやったよ」と評判です。震災で避難されていた方々にも「ふるさとを思い出すよ。とてもいい」との声をいただきました。『北国の春』の曲にのせて、優しい想いと活動を今後も広げていきたいと思えます。

組合員活動部  
松崎 聡

総代会での発言

ひだまり 松崎暁世さん

ひだまりでは利用者が有意義に過ごせる施設にしたいという思いから様々な企画をたてている。喜ばれる施設にし、経営にも貢献したい。現在48室満室である。

吾妻支部 柳沼伸治さん

累積損失の対策は待たなしの状況。患者減少によるのであれば、私たちはお客ではなく主役であるとの意識で受診すれば黒字へ転化できる。

健診課課長 荒井良昭さん

市民健診の胃カメラ検査は、5月末には10月までいっぱいになった。健診の予約の取り方を組合員のみなさんと考えていきたい。

あづま支部 今野幸廣さん

地域でアンケートをとったところ、送迎車があればわたり病院に通院したいという方がおりました。今後もアンケートを取り要望に応じていきたい。

清水南支部 久保田喜代さん

ほぼ全組合員宅に機関紙を配達できるようになった。これからもこの体制を維持するためには、職員も自宅付近の機関紙配布に参加してほしい。

渡利支部 山口孝子さん

ももりん体操の参加者が増え、現在60名ほどになっている。気軽に声かけできる場となり、様々な企画をたてやすくなった。地域で仲間づくりが広がっています。

わたり病院看護長室 最上晋平さん

看護師不足は大変になっているが、既卒看護師に復職をうながす活動等をした結果10名入職してくれました。

飯野支部 安齋タミ子さん

ちょっとした職員からの優しい声かけが患者の気持ちをなごませます。言葉にお金はかかりません。

もちずり支部 和合周一さん

お達者訪問をして高齢者の生活状況がよくわかりました。ゴミ処理、木々の伐採など、医療生協も民生委員と同じような役割を担って行かねばならないと思います。

看護介護部 佐藤 拓さん

地域を発展させるようなわたり元気まつりにしたいと、地域の事業所に声をかけた。地元の農家なども出店してくれるようになり、参加者は900名ほどになった。3年間で大きく発展した。

蓬萊支部 松井貞子さん

地域で支え合って暮らせる町づくりをめざし他団体と協力し、健康祭り、文化祭、お茶会などをやっています。子ども食堂わいわいクラブは大変好評です。学生による学習支援も考えています。

霊山支部 大橋廣子さん

新しい班を3つ作る事ができた。6月末にもう1つできる予定。

わたり訪問リハ 中村敦子さん・三浦弓彦さん

病院から在宅まで切れ目のないリハビリを目指して取り組んでいます。「家でのリハビリもわたり病院」とおぼえてください。

病院職員の基本的スタンスと経営の改善について 院長としての方針 (発言要旨)



医療生協わたり病院 院長 北條 徹

私たちは、患者の方々と共に、問題の解決に技術と誠意をもって対応しなければなりません。患者さんは、健康という基本的人権が失われ、人間としての尊厳が危機にあると同時に、悩みを抱えている存在であることに想像力を働かせる必要があります。

私たちは、自分たちの限界も冷静に見つめながら、地域連携の中で、県北地域における、高齢者や子どもの急性期医療に対応していきます。そして、今迎えようとしている高齢多死社会の中では、尊厳を持った生き方・亡くなり方を求める要求が強くなっています。慢性期医療、リハビリ、在宅医療、地域の医療機関・施設と共同で要求にこたえていきたいと思えます。

私たちは、日本国憲法が定める基本的人権を大切に、時代に求められる医療機関であることによって、地域の需要に応え、その事で経営を改善し、また一層の医療要求に応えていくという良循環を展開して行きたいと考えています。

1. 外来在宅等が相互に連携し、かかりつけ医として機能充実。
2. 内科疾患は、地域と高度医療機関と連携し、医療機能を充実。
3. リハビリテーション医療の質を向上させ、通所・在宅等地域リハへも拡大。
4. 地域包括ケア病棟を南4階から南3階病棟へ移し、外科医と協力し在宅復帰を目指す。
5. 緩和ケア病棟の医師体制を2名に。
6. 在宅患者管理数の増加。
7. 子どもの急性期医療と子育て支援機能の充実。
8. 透析医療は地域と大学病院と協議しながら進める。
9. 医療現場の実態を可視化し発信する。
10. 患者組合員と共同の営みを充実させる。
11. 人材育成に力を注ぐ。

第26期役員選任

医療生協わたり病院の院長交代に伴い、新院長を理事として補充するとともに、医師理事の体制を補強することとし、以下の理事が選任されました。

- 副理事長 斎藤 紀 (わたり病院医師、元広島中央保健生協福島生協病院院長)
- 常任理事 北條 徹 (わたり病院院長、福島県民医連会長)

2019年度からの外科の診療について

2019年4月よりわたり病院において入院での外科手術については行わないこととしました。これは、外科医の体制変更によるものです。組合員の皆様には、大変ご不便をおかけして申し訳ありません。尚、外科外来や乳がん検診はこれまで通り行っております。また、手術が必要な場合には、適切な医療機関に紹介してまいります。外来にてご相談ください。また、外来で行う処置や簡単な手術は行うことは可能です。

院長 北條 徹

受賞されたみなさん、おめでとうございます。

支部表彰

- 優良賞 渡利、南向台、大笹生笹谷、川俣、霊山  
運営員会を10回以上開催し、全国4課題のいずれかに2つ以上を達成している支部。  
1. 組合員ふやし年度目標 2. 出資金ふやし年度目標  
3. 5人以上または年度当初の1/3以上の担い手ふやし 4. 3班以上の新班結成

○50周年記念表彰 ボランティアひだまり

表彰理由/デイサービスひだまりの高齢者のために、職員と連携しながら介護事業のサポートを行い、ボランティア活動を行ってきた。医療生協活動の発展に貢献した。

班表彰

- 優良賞  
①班会5回以上開催し、組合員ふやし10人以上または年度当初の班員数以上ふやし、社保活動にも努力している班。

中央【若葉】、大笹生笹谷【さざんか】、大笹生笹谷【横堀】、川俣【古組】

②年に10回以上の班会開催を2年間継続している班。

渡利【高谷】、もちずり【ストローク】、もちずり【オーロラ】、松川【西郷】、松川【どんぐり】、大笹生笹谷【みどり】、大笹生笹谷【新町】、大笹生笹谷【すみれ】、清水南【御山】、あづま【あじさい】、あづま【ミモザ】、川俣【あじさい】、川俣【ひまわり】、霊山【小石田】、保原【姫】、保原【いきいき】、保原【久保】、梁川【ふれあい】

# 高すぎる国保料の引き下げを



副理事長  
齋藤 和衛

## 生活を圧迫する国保料(税)

国民健康保険は被雇用者以外の国民すべてが加入する医療保険です。ところが保険料(税)が高くて家計を圧迫、滞納者が二〇%にも達する自治体があるなど全国的に大きな社会問題になっています。福島県でも平均で一八%、五万二千余世帯になっています。

## 国保財政の構造問題

被雇用者が加入する協会健保(原単位)、健保組合、共済組合は雇用者と被雇用者で保険料を負担します。一方国保は各世帯の負担と国と自治体の負担で成り立っており、この中で国の負担が一九八四年に削減、以後一貫し

て抑制されました。国保加入者は創設当時、農林漁業者、自営業者が多くを占めました。現在は七十五歳未満の高齢者、無職、非正規労働者など低所得者が多く、財政がひっ迫した結果保険料がどんどん高くなって、今では、被雇用者の加入する保険料と比べて、一・四倍から一・七倍という高さです。

## 国保料算出方法の問題

伊達市のホームページで試算すると、収入が夫婦で四百万円、子ども二人の四人世帯で、三十九万三千円です。実に収入の一〇%を保険料で納め、さらに受診すると三〇%の自己負担がかかるのです。

保険料(税)は所得割、世帯割、均等割の三つの区分で算出されます。所得は収入から基礎控除した後の額に定率を掛け、世帯割は定額で、均等割は世帯人数に応じて算出されます。いずれも各自治体の国保財政に応じて定率、定額を決めています。

この結果、世帯人数が増えると高額になるという問題が生じます。収入に応じて一律に決まる被雇用者保険との大きな違いです。高額な保険料とともに医療保障制度として大きな格差があることが問題です。

(次頁へ続く)

## ちょっといい話

### 機関紙配布で近所の方へ

杉妻支部 佐藤 律子

地域で機関紙を配っていたら、久しぶりに近所の方に会いました。「なにしているんだ?」と聞かれたので、「医療生協の新聞配りしているんだよ」と説明したら、「わたり病院は夜受診したい時はピンポン(インターホン)を押せば開けてくれるし、とても親切にしてくれるし、俺は死ぬま

でわたり病院にお世話になるんだ」と言ってくれました。知り合いにわたり病院のことを良く言ってもらえて嬉しく、心が温まりました。これからも医療生協の機関紙配りを頑張つてわたり病院の良さを多くの方に知ってもらえたらと思いました。

# 50周年健康まつりを成功させよう

財政活動にご協力ください

ご飯に混ぜて炊くだけ!

●もち麦 250g 500円

食物繊維が白米の25倍。

●はだか麦 300g 500円

食物繊維が豊富で腸内環境改善。

●黒米 200g 500円

活性酸素を抑制するアントシアニンが含まれます。

●かつおぶし 80g 500円

石巻から希望をあなたの食卓に届けます。

●つながりのボールペン

1本 300円

原町から想いをこめて手作りのボールペンです。

お問い合わせは、福島医療生協組合員活動部522-1236まで

組合員活動資金のため、『島原手延そうめん』を組合員特別価格で販売いたします。50g×36束4,320円を組合員特別価格2,900円とします。ご贈答用としても最適。お申し込みはお知らせの支部運営委員さんか班長さん、または組合員活動部(522-1236)まで。

今年も  
そうめんを  
販売します!



# 国民平和 大行進

六月二十四日わたり病院をスタートし、雨の中平和を訴えて行進をしました。五十名以上の参加者でした。



# 原水爆禁止 二〇一九年世界大会 参加者決まる!

八月七日〜九日に行われる世界大会に、組合員一名、職員一名の代表を送ります。

みなさんの平和への想いを長崎に届けてもらいます。みなさんからのカンパもお願いいたします。



南3階病棟看護師  
菅野みなみさん



霊山支部  
平中廣治さん



# みんなが集まれる場所を

清水北支部

うたごえ木いちご班

班長 大峰 千枝

これまでサークルとして仲間づくりや組合員同士の関わり合いをつくってきましたが、機関紙の班づくり月間の記事を目にして、班として今まで以上に健康づくり活動をしたいたいと思いましたが、

の職員さんに健康づくりのメニューを教えてもらったりして、班で健康づくりに取り組みたいです。

また、サークルとして、ひだまりなどで定期的にボランティアをしています。が、これからは時間の許す限り、いろいろな場所で行ういろいろな人と一緒にボランティア活動にも取り組みたいです。

やってみたいことはたくさんありますが、みんなが集まりたいと思う場所をつくることで仲間が集まってくると思うので、今までもこれから、みんなが集まれる場所をつくること、一番の目標です。

できたばかりの班なので、分からないこともたくさんありますが、支部の仲間や職員さんにも手を借りながら頑張っていきたいと思います。また、一緒に活動したい方がいれば、ブロックや支部の垣根を越えて、同じ組合員として活動していきたいです。

## 社会福祉法人わたり福祉会

# 介護職員初任者研修受講生募集中!

研修期間/9月7日(土)~11月30日(土) ※土・日・祝日での研修になります。

研修会場/特別養護老人ホームはなしのぶ他

定員/30名(応募者多数の場合選考あり)

受講料/無料(受講補償金として10,000円預かり、研修修了者には返金します。途中退校した場合、返金は行ないません。)

締切/8月20日(火)

申し込み/法人各施設(はなひらの・はなしのぶ・はなみずき)にて、申込用紙を配布しております。写真(タテ4cm×ヨコ3cm)貼付の上、必要事項を記入し、ご提出ください。

お問合せ先/介護職員初任者研修事務局(はなひらの内)  
Tel.024-542-8755 (担当:高橋、鹿股)

わたり福祉会ホームページにも詳細を掲載しております。 <http://www.watari-fukushikai.jp>

## 無料 法律相談会

- 日時 毎月第2木曜日 13:30~15:30  
※日には変更になる場合があります。
- 場所 医療生協わたり病院内  
事前申込制 Tel. 024-522-1236
- 相談員 あぶくま法律事務所弁護士

## INFORMATION

### これからの行事

#### 原水爆禁止2019年世界大会

- ◆日時/8月7日(水)~9日(金)
- ◆場所/長崎市

#### 50周年記念健康まつり

- ◆日時/9月8日(日)10:00~15:00
- ◆場所/福島青少年会館(黒岩)

#### 松川事件70周年記念全国集会

- ◆日時/9月21日(土)~22日(日)
- ◆場所/福島大学  
※21日記念講演 周防正行(映画監督)

#### 第33回日本高齢者大会

- ◆日時/9月25日(水)~26日(木)
- ◆場所/郡山市ユラックス熱海多目的ホール  
/磐梯熱海温泉

組合員のみなさんからの記事を募集しております。ご意見ご感想、身の回りのことなどをお寄せ下さい。素敵な作品なども大歓迎です。



- お問合せ 福島医療生協組合員活動部  
Tel.024-522-1236



## ★ふるさとこの歴史探してみませんか★ 上館八幡神社(立子山)

渡利支部 三浦 正雄

国道一一四号線を川俣方面にむかつて、伊達葭田のバス停から右折し、上蓬萊橋への信号機のある交差点から少し進むと旧道があり、左折すると高台に「上館八幡神社」があります。

案内板によると、創立勧請は九九六年(長徳二年)とあり、今から一千年以上も前に創られた古い神社であり、信じられないほどです。その後、明治期に改築されました。現在の神社は県道拡張のため移転されたものです。移転される前の古い神社には、大きな「湯殿山」碑や「水天宮」の碑がありました。水

天宮碑は元からあった鮎滝渡船場跡に移転して建てられました。私の生家の前にあり、杉林に囲まれた所で、子どもの頃の遊び場でした。私が史跡巡りなどに興味を持つようになった思い出の神社です。